



星野リゾートが運営する「星のや東京」が ホテル投資カンファレンスにおいて 最優秀賞「Reggie Shiu Development of the Year」を受賞

星野リゾート（長野県軽井沢町 代表 星野佳路）が運営する、星のや東京（東京都・大手町）は、2016年10月21日（金）に香港で開催された「アジア・パシフィック・ホテル投資カンファレンス」（HICAP）において、この1年間に開業したホテルの中から最も優秀なホテルに贈られる「Reggie Shiu Development of the Year」を受賞いたしました。



この度、「星のや東京」は、開業準備、開発規模、イノベーション、品質、パフォーマンス、ROIの複数の評価項目全てにおいて、高い評価を獲得し、最優秀賞の受賞にいたしました。

星野リゾートは、2017年「星のやバリ」の開業を予定しております。今後もリゾート運営会社として、世界にも通用する日本発のホスピタリティサービスの確立を目指してまいります。

■星野リゾート代表 星野 佳路からのコメント

星のや東京のプロジェクトにご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。今回の受賞は、日本のホテル会社に対する世界の期待を示すものであります。日本旅館を高級ホテルカテゴリーの1つに位置付けるという目標に自信を深めることができました。私たちは今後も、魅力と生産性の両面で運営手法を進化させ、世界のホテル市場に果敢に挑戦して参ります。

■受賞した星のや東京について

星のや東京は、2016年7月20日に開業しました。「塔の日本旅館」をコンセプトにし、玄関で靴を脱ぎ、畳にあがるという日本の文化を象徴する日本旅館です。

所在地：東京都千代田区大手町一丁目9番1

URL：<http://hoshinova.com/> 客室：全84室 料金：1泊1室 72,000円～（税・サービス料10%込、食事別）

■アジア・パシフィック・ホテル投資カンファレンス（略称：HICAP） URL <http://hicapconference.com>

HICAPは、世界のホテル投資家や開発事業者、設計事務所、ホテル事業者、コンサルタント等を対象とする伝統あるカンファレンスです。Reggie Shiu Development of the Year賞は、アジア・パシフィックエリアにおいてホテル産業のパイオニアの一人であり、スマトラ沖地震により犠牲となったReggie Shiu氏にちなんだ賞です。過去には、「マリーナ ベイ サンズ」（シンガポール、2010年）、「ザ・リッツ・カールトン京都」（2014年）などが受賞しています。

星野リゾート 代表：星野佳路 所在地：長野県北佐久郡軽井沢町星野 設立：1951年 事業内容：ラグジュアリーブランド「星のや」、温泉旅館ブランド「界」、リゾートホテル「リゾナーレ」の3つのブランドを中心に、国内外で36施設を運営する。資本金：1000万円 従業員数：2069名（2015年11月現在） URL：<http://www.hoshinoresort.com>

このリリースに関するお問い合わせ

星野リゾート グループ広報 TEL:03-5159-6323 Email: pr-info@hoshinoresort.com